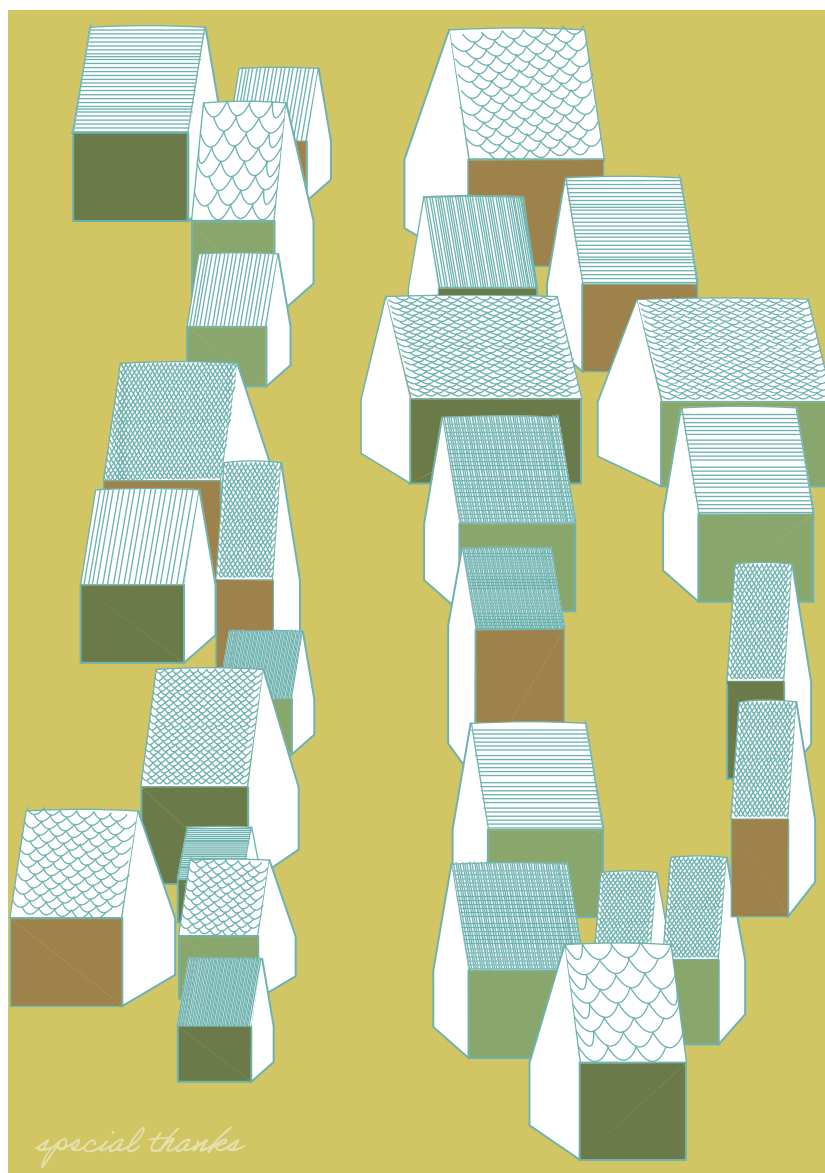


Re:Juu



瓦の葺き替え

柳川の暮らしをさらに快適にするためのリフォームマガジン「住(じゅう)」に「Re:(ついて)」ちょっとした情報をお届けいたします。

家全体を守っている屋根

Re:Jru

おかげさまで「リジュー」は、30回目を迎えました。これからも「住」に関する情報をお伝えして参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

今回ご紹介いたしますのは、「瓦の葺き替え」です。施工させていただいたのは、日吉神社参道沿いにある、築90年以上の古民家。まず、補修する部分の瓦を全て取り除きます。そして、雨漏りや虫の侵入を防ぐために、瓦の下にある板を補強していきます。板と板の間を隙間なく貼っていきます。従来は、瓦と板の間に泥土をのせるのが主流でしたが、現在では防水シートをはり、雨漏り防止が強化されています。

次に、新しい瓦を載せていきます。ひとつひとつ手作業になるため、数名の職人さん

瓦の下にある板(野地板)を補強。板は隙間なく貼っていきます。



施工後。内装や建具も趣のある古民家でした。



最後は漆喰で仕上げしていきます。屋根の頂上部(棟)は、風当たりの強い部分なので、特に強度を高くする必要があります。



野地板補強後、防水シートをはり、瓦を固定し釘打ちするための棧木(さんぎ)を打ちます。

のご協力を得て、進めていきます。全ての瓦を載せ終わった後、棟の飾りに漆喰を塗って、仕上げていきます。細かい作業を丁寧にも、ここも職人さんの腕の見せ所です。

瓦を葺き替えるタイミングとしては、

- ① 瓦の割れやズレがある
- ② 漆喰が剥がれている
- ③ 屋根が歪んでいる
- ④ 雨漏りする

と言われていきます。また、今回は日本瓦の葺き替えでしたが、洋瓦やコンクリート瓦、金属屋根など種類も様々ございますので、気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。

耐久性が低下した屋根をそのままにしておくと、雨漏りや虫の侵入で、建物全体への被害を招く可能性もあります。ご自宅の屋根は大丈夫か、一度チェックされることをお勧めします。



外廻り



内廻り



水廻り



窓廻り



エクステリア



オール電化



バリアフリー



建物

住まいについてのご相談など、遠慮なくお問い合わせください。

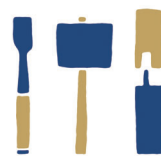
TEL 0944-63-7096

携帯 090-8669-7951

〒832-0825

福岡県柳川市三橋町江曲 206-1

HP: reform-nakamura.com



中村建設

ポイント貯めて楽しむ「やなぼ」カードがご利用いただけます。